



市議会ホームページ  
QRコード

## マイナンバー制度における個人番号カードの 利用関連議案等26議案を議決

平成27年第4回定例会は、11月26日から12月18日までの23日間の会期で開催し、市長提出議案28件が提案され、26件を議決しました。なお、日吉保育園の民設民営化に関わる「保育所設置条例の一部を改正する条例」と「財産の無償譲渡」の2議案は、引き続き継続して審査することになりました。(1、8頁参照)

一般質問では、23名の議員が5日間にわたり、市政運営に関して市長等と活発な議論を交わしました。(2～7頁参照)



出初式(第一中学校、東戸倉2-6)

### マイナンバー制度における個人番号カードの 利用に関連して4条例を改正

国分寺市個人情報保護条例の一部を改正する条例は、個人番号カードを利用してコンビニエンスストアで証明書等を発行することができるようになることから、オンライン結合して行う業務の内容を条例に規定するものです。

### 個人情報の漏えいを懸念する質疑が集中

総務委員会では「コンビニで利用者が機器の操作がわからない時や、機器のトラブル時にはコンビニの店員を介して解決するのか。コンビニの店員に機器を操作させ個人情報が漏えいした場合の責任は誰にあるのか」「市と直接契約しないコンビニも市の個人情報保護条例の罰則の対象になるのか。コンビニの店員のモラルの低下で社会問題化した事件があった。その抑止力として、店員の不法行為には市から損害賠償請求されることなど店員へ個人情報に対する教育を実施するようコンビニに指導すべきではないか」「事故対策のシミュレーションは行っているのか」「防犯カメラを悪用して個人情報を盗まれないように機器やカメラの配置について、市はコンビニに指導すべきではないか」などの質疑がありました。

質疑の後「コンビニでの証明書等の発行は市民の利便性は向上するが、個人情報の漏えいや不正利用等の危険性がある。どのような不具合が発生するか予測できない中での開始に反対する」「市民の利便性向上は行政の責任の一つであることから賛成する。ただし不測の事態が起こった際には適切な対応、再発の防止、速やかな情報の公開を希望する」との討論があり、採決の結果は賛成多数となりました。

### 本会議では委員長報告に対し質疑

本会議では総務委員長からの報告の後、委員長に対し「印鑑登録カード、住基カードと個人番号カードの違いとセキュリティの比較はどうか。コンビニで第三者が発行する際に正当な理由が確認できるのか」「戸籍や住民票をコンビニで発行する場合、どの部分まで市の責任が及ぶのか条例等に定まっているのか」といった質疑があり、その後に「個人番号カードは第三者がコンビニで確認なしに戸籍という重要な書類を発行できてしまう危険がある。コンビニ交付で利便性は向上するが個人情報の漏えいの危険性が高まることから反対する」「コンビニでの証明書等の発行業務は、市民の気持ちになれば賛成。今後も庁内一体となって対応、研究を深めてほしい」といった討論があり、採決の結果は賛成多数で可決しました。

### 関連する3条例も可決

国分寺市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する条例の一部を改正する条例は、市の個人番号を利用した事務とそこで用いる特定個人情報を定めるものです。委員会では「職員研修の必要性」「条例化しない事務による市民負担の増加」について等の質疑の後、「制度運用では、社会保障に係る手続きは本人以外の人が行うことが多く、本人に成りすます危険があり反対する」「この議案は市の内部事務に関するもので、簡素化、効率化に寄与するものであり賛成する」といった討論があり、採決の結果は賛成多数となりました。

本会議では総務委員長報告に対して「個人番号の導入は市民にどのような利便性向上があるのか。行政は情報連携できるようになるのか。なぜ今まで行えなかったのか」といった質疑の後、「この制度は個人情報を保護する対象から利活用する対象に変え、個人情報の悪用や大規模な流出が懸念される」「管理する情報が増え煩雑化し、管理体制やセキュリティ強化が必要で事務の効率化にはならない。国分寺市としては個人番号を利用しない決断をすべきである」「個人番号制度はプライバシー侵害の不安がある。巨大な情報ネットワークへの接続は一つのトラブルが全体に及ぶ危険性があり予測が難しい」といった討論があり、採決の結果は賛成多数で可決しました。

国分寺市事務手数料条例の一部を改正する条例、国分寺市印鑑条例の一部を改正する条例は、委員会・本会議とも賛成多数で可決しました。

### 日吉保育園の民設民営化議案は継続審査

国分寺市立保育所設置条例の一部を改正する条例は、市立日吉保育園を民設民営化するために条例改正するもので、財産の無償譲渡については、日吉保育園園舎を運営受託法人に無償譲渡するというものです。

文教子ども委員会では「待機児童は約250名。『子ども子育て支援事業計画』での定員500名拡充に対し356名の増という現状を踏まえ『保育サービスの整備・運営及び提供体制に関する全体計画』(以下『全体計画』)の見直しが必要ではないか」「保育士不足を要因に保育園が増えない状況での公立保育園民営化は待機児解消に有効なのか」「備品等の無償譲渡と土地の賃貸借内容」「現在日吉保育園で行う障害児保育の継承」「従事経験を考慮した職員体制」「民設民営化にあたり運営受託法人と市で交わした基本協定書の内容」などの質疑がありました。また

『全体計画』の平成26年度の目標定員2,100名に対し現在は2,199名で、この間の市の努力を評価する」との意見や「保育士不足や民間保育園の突然休止等の事態を踏まえ民設民営化の検証を行うべきである」との質疑に「民設民営化に当たっては厳しい審査を行い誘致を進めていきたい」との答弁がありました。

質疑の後「公立保育園の民設民営化は短期的にはコスト増。長期的には市の保育士を手放すことになり反対する」「本案は子育て支援策の第一歩であり賛成する」との討論があり、採決の結果は両議案とも賛成多数となりました。

### 本会議で委員会再付託

本会議では文教子ども委員長からの報告の後、委員長に対し「運営受託法人と市が交わした協定書に地方自治法の規定では議会の議決を必須とする保育園園舎の無償譲渡が議会の議決を経る前に盛り込まれている」との指摘があり、市長の「運営受託法人と協議を行うための時間をいただきたい」との発言により、両議案を文教子ども委員会に再付託し、継続して審査することになりました。

### 平成27年度一般会計補正予算(第5号) を全員賛成で可決

平成27年度一般会計補正予算(第5号)は、補正予算審査特別委員会(さの久美子委員長、幸野おさむ副委員長)を設置し、同委員会に付託して審査を行いました。

補正予算の内容は歳入歳出予算の総額412億6,628万9千円に歳入歳出7億8,872万2千円を追加し、総額を420億5,501万1千円とし、債務負担行為10件の追加と1件の廃止、地方債5件の変更を行うというものです。

特別委員会では「個人番号カード交付事務の厳正・迅速な対応を求める」「保育所入所児委託経費増の要因」「保育士等キャリアアップ補助金等の内容」「障害児保育の実施状況」「母子家庭等自立支援経費の補正減に至る経緯と継続した支援策」「新たな民設民営学童保育所への補助内容」「学校の施設整備に係る国庫補助金不交付を受け、国への交付要請の必要性」などの質疑がありました。

委員会・本会議とも「個人番号カード交付経費や国分寺駅北口再開発の工事費増、学校施設環境改善補助不交付等の課題があるが、保育士等キャリアアップ補助金等の新設や民設民営保育所及び学童保育所開設等の経費の補正であり、総合的に評価し賛成する」との討論があり、採決の結果は全員賛成で可決しました。

市政を問

## 平成27年 第4回定例会一般質問 質問事項・答弁の要旨

内容は各議員が一定のスペース内で自由にまとめたものを一般質問の順番に掲載しています

## 国分寺市の史跡・文化財の保存と広報の現状



自民党国分寺市議団 新海 栄一

**新海** 井澤市長が全国史跡整備市町村協議会長に就任された。この協議会について説明を。

**教育長** 全史協と呼んでいます。国の史跡、天然記念物、重要文化的景観等が所在する市町村で構成、各自治体が協調して史跡の整備、保存に当たる。全国567自治体が加盟している。

**新海** 今回は市長の会長就任を記念して、当市の史跡、文化財等の保存状況等について尋ねる。

**新海** 旧石器時代遺跡の最初の発見地は群馬県岩宿と教科書に載っている。しかし恋ヶ窪でそれ以前に旧石器の遺跡が発見されていた。残念ながら岩宿に先を越されたが、その時の経緯は。

**教育部長** 西恋ヶ窪3～4丁目の熊ノ郷遺跡がそれに当たる。初代市長の星野亮勝氏が昭和20年頃にローム層より石器を発見し、不思議に思い考古学者の甲野勇氏に見てもらった。甲野氏は一緒に調べてみると約束したまま忘れてしまい、岩宿の発表後「私はとんでもないことをした、星野氏に申し訳なかった」と述べています。

**新海** 本当に残念なことです。すぐ発表していれば熊ノ郷遺跡が日本初の旧石器の発見地として教科書に載り、国分寺が全国的に有名になった訳です。やはり2番では駄目なのです。ぜひ現地に経緯を記した説明板を置いてもらいたい。

**教育部長** 熊ノ郷遺跡の中で看板を建てられる適切な所を見つけて設置する方向で検討したい。

**新海** 明治26年学会誌に国分寺村で縄文土器や石器が層状に埋まっている場所が発見され、それに日本で初めて「遺物包含層」という名が付けられているが、この場所はどこか。

**教育部長** 遺物包含層の日本最初の発見地は本町2丁目～南町2丁目にかけて旧国分寺街道の当時甲武鉄道の踏切り付近の崖と想定されます。

**新海** 昔はこの付近に遺物包含層発見地の説明板があったのですが、今どうなっているのか。

**教育部長** 国分寺駅北口自転車駐車場建設の際に撤去して、そのままになっている。

**新海** 説明板はぜひ現地に戻してもらいたい。なおこの踏切りでは死亡事故があり、その供養のための地蔵尊が商店会の中に置かれている。

## 市民の市民による市民の為の国分寺農業を！



自民党国分寺市議団 吉田 りゅうじ

▼都市農業振興基本法は国分寺農業を元気に？

**【問】** 都市農地の保全や都市農業の継続性に大きな希望をもたらす法制化と考える。農業委員の仕事は多く、この改正を機に負担感を払拭すべく対応願う。国分寺市の都市農業は、若い就農者を中心に地産地消や都市農業の在り方に創意工夫がなされ、もはや第一次産業というカテゴリーではなく「市民の市民による市民の為の農業」と呼ぶに相応しい産業へと変貌を遂げた

と言っても過言ではない。市の対応は如何に？

**【答】** 国の基本計画が示された際には今年度策定予定の「第三次国分寺市農業振興計画」について、修正・改定が想定される。市内農畜産物の生産の振興を、市内の農業者、J Aなどと連携して取り組むよう努めるとともに、小学校給食への地場野菜使用率向上などにも取り組む。

▼空き家・空き地対策について

**【問】** 社会問題化しつつある空き家問題に特措法や条例が制定され、所有者に対し適正管理が義務付けられた。一方で、倒壊や放火の未然防止は急務であり一刻も早く管理不全な状態を脱する措置が必要。市内の様々な団体や近隣住民の方々にもご協力を頂き、時には利活用をも視野に入れ空き家の適正管理に努めて頂きたい。

**【答】** シルバー人材センターに協力頂き実態を調査している。管理不全な案件については改善依頼し一軒でも空き家を減らす施策を進める。

▼都市計画道路 国3・4・6号線について

**【問】** 本多5丁目～日吉町交差点を結ぶ市内東西幹線道路となるべく計画され約50年が経過する。公共事業の為、断腸の思いで先祖代々の土地を提供された地権者の思いに報いる為にも早期の開通を切望する。

**【答】** 平成25年から東京都が事業主体となり、1日でも早い事業完了に向け東京都としっかりと連携し事業推進に取り組む。

▼市内小・中学校の体育施設の健全利用

限られた施設が効率良く健全に活用されるよう、利用者同士顔が見える運営協議会のようなコミュニティ新設を提案する。→研究していく。

## 誰もが出かけられるまちづくりを推進しよう



公明党 さの 久美子

## 1. 姉妹都市について

平時の交流が大事であることから、災害時の相互応援協定から飯山市を含む4市との姉妹都市締結を提案する。**市長** 災害協定先と関係を深めるため、今後早急に検討したい。

## 2. タウンモビリティについて

障がいがあっても高齢になっても自由に移動ができるまちにしようという取組み。誰もがまちにでかけられるまちづくりの観点を(仮称)国分寺市総合ビジョンへ生かすべき。また、福祉の観点でどう考えるか。**市政策部** 市民力も必要であり、大きな研究課題として受け止める。**市福祉部** 提案を参考に市の地域性をふまえ、従来実施してきた社会参加の取組みに地域福祉の視点を加え、推進していきたい。

## 3. 認知症対策について

●徘徊高齢者見守りのための新しいシステム「見守りカード」は家族に安否を知らせ、居場所も確認でき、シールは衣服に貼ることもできるもの。検討すべきでは。**市** 現在のシステムにも課題がある。提案を参考にし検討したい。

●小学校での認知症サポーター養成講座の今後の拡大への取組みは。**教育長** 今年度は2校に拡大できた。教育の一環として価値がある取組みだと思う。情報共有し拡げていきたい。

●認知症カフェの進捗状況は。**市** 老健にんじ

ん健康ひろば、特養サンライトとの2か所で試行的に実施し、来年度の本格実施を目指す。

●キャラバンメイト養成講座開催の進捗状況は。**市** 12月23日に開催する。周知していきたい。

●特養サンライトとの福祉避難所協定締結状況は。**市** 11月18日に社会福祉法人浴光会と災害時における高齢者支援に関する協定を締結した。

## 4. 安全・安心のまちづくりについて

(1)災害時のトイレ対策は「避難者の安心感」につながる。大規模集合住宅へのマンホールトイレ設置啓発の現状は。**市** 住宅建設時に協議、設置を推進している。(2)応急給水のためのスタンドパイプ、地区防災センターで初動要員中心の訓練をすべき。**市** 訓練を実施していきたい。

## 西側地域の格差「感」解消を求めよう！！



国分寺政策市民フォーラム だて 淳一郎

ぶんじ商品券の販売について

だて) ぶんじ商品券の販売店舗が多かった国分寺駅周辺に対し、少なかった西側地域の購入者数の差は最大8倍近くとなった。偏りを是正すべく公民館などの公共施設を使って販売すべきであったと考える。また高齢者や障がい者への配慮も欠けていたと思うが見解を求めよう。

**答** 偏りが出ることは想定していたが、対応できなかったことは反省している。次回機会があれば高齢者や障がい者への枚数の割り振りなども含め、多くの方に納得頂ける方式をとりたい。

西側地域の住民が持つ格差感について

だて) 今回のぶんじ商品券もひとつの例だが、実際に様々な点で東西の格差を感じてしまうような事例は多くある。市役所の長年の前例や経緯の中で東側中心ということが期せずして常態化しているようなことはないか？見解を伺う。

**副市長** 地域の特性は様々あるが、東西の格差感が生じないように、努めて参りたいと考える。だて) まず配慮を持つところから始めてほしい。

滞納繰越市税の徴収について

だて) 市税、国保税の滞納繰越について状況はどうなっているか？

**答** 市内の滞納者は3466件で約7.5億円、市外に転出された滞納者は1723件で約2.5億円である。

だて) 市外転出者への対応強化にむけ、市外での直接訪問による催告(支払い依頼)を外部委託し、全国的に行うことにより、滞納者に転居してもしっかりと税金を払ってもらおうという強いメッセージを出すべきと考えるがいかがか。

**答** 有効な手段であると考えている。小平市や調布市などの事例を研究し、検討していきたい。

だて) 逃げ得は許さないという強い姿勢を！

アクティブラーニングについて

だて) 次期学習指導要領の目玉になるであろうといわれているアクティブラーニング(能動的学習法)についての現状認識を伺う。

**答** 子どもたちにも、教員にも大きな変化となる。教育委員会でも取り組みを進めている。

だて) 子ども達の為にも早期の対策を要望する。

## 民間活力を引き出す市政を！



国分寺政策市民フォーラム 丸山 哲平

## 公共施設の複合化、多機能化について

丸山) 今後公共施設・インフラは維持・更新費が急増、最大約72億円/年かかるとの報告がある。これに対しては単なる改修でなく、マンションと組み合わせる等してサービスを維持・向上させながら税の持ち出しを極力減らす取り組みが必須。本多公民館等がモデルケースとなり得ると考えるが検討を進めてはどうか。都市開発部長) 民間ノウハウを入れることが可能な地域と考える。研究して参りたい。

## 企業誘致について

丸山) 企業誘致について現在当市ではどのような考え方をもち、取り組んでいるのか。市民生活部長) 具体的な取り組みはない。丸山) それは問題。用地等の制約から、いわゆる工業団地の新規設置は難しい面がある。だが創業支援で既に取り組んでいるように融資あっせん・減免措置等で誘致促進を図ることは出来るはず。他自治体は企業誘致のため税の控除や相当額の助成等の施策を打っている。出来ない理由ではなく、出来ることを考えるべきである。

## 企業の社会貢献活動(CSR)との連動について

丸山) 当市では税外収入を増やすため、ふるさと納税等推進しているが、これに加え企業の社会貢献活動との連動を推進すべき。民間のノウハウ・資金を活用し市民サービスの向上と税の持ち出しを減らすことを図るべきだ。

政策部長) 指摘を受け、全庁的に検討したい。

## 市報について

丸山) 現在月2回、市報が発行されているが、複数年に渡り大きな影響をもたらす事項、例えばマイナンバー制度のように内容が重要かつ複雑なものは市民のご理解を深めて頂くため、別冊・特集号といった形態で周知すべきである。政策部長) マイナンバー制度については、国からの通達遅れ等の影響で、その場しのぎの形になった部分があった。指摘を踏まえ、特集号や他媒体に入れ込む等の研究・検討を進めたい。

その他) 児童虐待問題、18歳選挙権に関する取り組みについて質問を行った。

## 認知症、有期雇用課題を市に問う



国分寺政策市民フォーラム 星 いつろう

## ◆ご本人と介護者が主役の認知症対策を

星) 認知症の介護をされている高齢者世帯の声を聞きした。お連れ合いが夜中にいなくなってしまうなど、徘徊で困っていらっしゃる。「行方がわからなくなった場合、市内随所にあるスピーカー(防災行政無線)で本人の特徴などを流してもらうことはできないだろうか」との要望をいただいた→答弁) 防災行政無線の活用は難しいが、市の「生活安全・安心メール」(登録者: 1万5,200人)で行方不明者に関する情報提供をできるかどうかを早急に検討していきたい。星) お話を伺った方は「認知症になったことを誰よりも本人が不安に感じている」とお連れ合いに寄り添って介護されているが、24時

間介護のなかで疲れきってもいらっしゃる。介護者の本音を交流できる場として「認知症カフェ」を切望されている。ぜひ、開設をしていただきたい→答弁) 今年度中に試行として2箇所で開設していき、来年度の本格実施を目指していく。星) たとえ認知症になっても人生の主人公はご本人。比較的若くして患ったとしても、自分の存在を活かしていくための「働く場」としての認知症カフェの必要性を訴える声もお聞きした。市は開設にあたり、どういった内容を考えているのか→答弁) 認知症の人とその家族が、地域の人々や専門家と情報を共有し、お互いを理解し合う場を目指していきたい。

## ◆市の有期雇用職員について

星) 市の職員の3分の1を嘱託職員が占めている。嘱託職員は、1年契約で4回までの更新とされており、雇用期間に制限がある。市の職員として5年間の業務経験がある人たちのことから、働き続けられる条件を確保することが、市民サービスの向上につながるのではないかと→答弁) 5年経過後は、嘱託職員採用試験を受け直してもらっているが、優秀な嘱託職員が多いことも確かなので、ある程度の年数を経験された人を正規職員として採用するといった抜本的な改善を現在検討している。

※その他「障害者施策」「空き家対策」を質問

## 出生率、都市マス、成績評価、特別支援学級



国分寺政策市民フォーラム 及川 妙子

## 1. 前回質問した西国分寺駅東口の確認(略)

## 2. 西国分寺駅北口について

○現状は? →今年度基礎調査とアンケート調査をおこなっている。○今後の予定は? →基礎調査を踏まえて将来のまちづくり計画をつくっていく。○多くの人の意見を聞いていていいにやって使い勝手のいい駅前にしていきたい。

## 3. まち・ひと・しごと創生総合戦略について

○出生率が1.21で多摩26市中20位と低いとどう考えているか? →人口密度が高いほど出生率は低くなる。○数値目標が1.33なのはなぜか? 国の希望出生率1.80、東京都1.76とくらべて低いのではないかと→隣接自治体の平均数値1.33を目指すことにした。○目標にしては低すぎる。努力する過程が必要で発想を転換してほしい。

○25才から39才のファミリー層の転出増加はどう分析しているか→市は利便性がよいが家庭をもつと地価が高く他へ移っていくと考える。

○民設民営保育所の整備計画は順調か? →来年173名、29年183名を確保した。500名の計画に144名不足しているが国が目標数値をひき上げたので計画の見直しも必要だと思っている。

## 4. 都市計画マスタープランについて

○まちづくりのテーマ「活気ある暮らしやすいまちこくぶんじ」が余りにも平凡だ。公募して市民から広く意見を聞いたらいかがか? →これまでの意見で活気、または暮らしやすいが多い。○バリアフリーとユニバーサルデザインについて概要に載っていないのはなぜか? →概要なので書ききれなかった。

## 5. 中学校の成績評価について

○他の市に比べて評価が厳しいという意見が多いがどう考えるか? →特段甘いとか辛いということはない。評価は適正に行われている。本市の特徴としては2や1が少ない。○観点別評価表がわかりにくい。あらゆる場面で説明して。

## 6. 特別支援学級について

○インクルーシブ教育をすすめてほしい。通級制度の改正は? →30年から実施する。巡回する教員以外に支援員が常駐するメリットも多い。

## 近隣他市との広域連携で地域医療の充実を！



公明党 高橋 りょう子

## 1) 「国分寺市健康増進計画」の具体的着手を

長野県では医師会・行政・市民ボランティア・農業団体・飲食業等々が協力しAクション: 運動、Cェック: 健診、E-ート: 食、の頭文字「ACEプロジェクト」と銘打ち具体的に取り組み好評と。本市健康施策の着実な推進を。市) 地域福祉計画の一環として参考に取り組む。

## 2) 市外医療機関でのワクチン接種拡大を

①国民の死因第3位の肺炎。高齢者は風邪等から重篤になりやすく肺炎球菌ワクチンが効果的。かかりつけ医等が市外の場合でも接種可能に。市) 今年に入り小平・国立市と連携が始まり残る三市とも広域連携に向けた協議を進めていく。

②里帰りや入院等の乳幼児は止むを得ず市外医療機関で受診せざるを得ない場合もあり検討を。市) 確実な接種が最優先。差額費用や事故時の対応など慎重に検討し接種漏れ防止に努めたい。

## 3) 未就学児の保護者支援について

育児疲れや悩みを抱える母親・保護者に対し、研修を受けた先輩ママが支え寄り添う「ホームスタート事業」のとり組みが有効と聞く検討を。市) 行政の専門職だけで育児不安などの軽減を図る事は困難。他市の事例も参考に検討したい。

## 4) 路面劣化による振動対策など道路整備を

稲荷坂から高木バス通りは住民の日常生活に深刻な影響があり速やかに対応を。又ひかり保育園接道のセットバック延長、稲荷神社交差点バス駐停車スペースの確保も合わせ早急に着手を。市) 優先度が高い事は認識している。28年度から、設計・工事へと順次対応する計画である。

5) 武蔵国分寺種古代米「赤米」の広報展開を関係・協力者の長年のご努力により7キロ収穫。本市の特色ある教育活動としても推進・展開を。市) 一農家で試験的に栽培し成功した。今後は広く紹介し普及、特産化に向けて拡大したい。

6) 東京防災ブック、学校防災ノートの活用を全戸配布教材活かし市民防災推進に周知努力を。市) 学校では訓練と合わせ活用する。市民には消防署と連携し出前講座等で浸透に取り組む。その他) 空き家対策、ジェネリック推進等質問。

## 閉会中の委員会等

委員会ほどなたでも傍聴できます

第4回定例会終了後、平成28年第1回定例会までの間に開催する委員会等は下記のとおりです。

- 1月18日(月) 総務委員会
- 1月19日(火) 議会運営委員会
- 1月20日(水) 厚生委員会
- 1月22日(金) 国分寺駅周辺整備特別委員会
- 1月29日(金) 建設環境委員会
- 2月8日(月) 文教子ども委員会

市役所第1庁舎3階委員会室で午前9時30分から開催します。

※2月8日の文教子ども委員会は午後1時から開催します。

## 若者の夢、子育てを応援する 魅力あるまちに



公明党 なおの 克

### ●まちの魅力発信について

問) わがまちの魅力の映像や動画作品を広く公募しては如何か? 思いもよらない国分寺の魅力の発見にも繋がり、対外的な情報発信にもなる。政策部長) 市民のお力を借りながら、動画コンテンツや収集のような方法について検討したい。

### ●若者の夢へのチャレンジ支援について

問) 海外での語学研修やインターンシップ、ボランティアなど学生が自ら考えて企画した活動に対し、経費の一部を助成する若者の夢へのチャレンジを応援する事業が始まっている。当市においても、検討・推進できないか?

市長) 若者支援や育成という大きな立場からいろいろ検討してみたい。

### ●福祉・子育て支援・健康施策について

問) 「子ども・子育て支援新制度」、利用者支援事業の実施によりどのような対応を図るか?

子ども家庭部長) 子ども家庭支援センターの総合窓口の案内を本庁舎でもやっていきたい。

問) 「子育て支援ナビ」や健診や予防接種の「お知らせ配信機能」など、気軽に情報を入手できるアプリ導入は大変有効であるが如何か?

子ども家庭部長) アプリは、かなり有効な手段だろうと考える。検討を進めていきたい。

問) 厚労省の統計では、日本人の死因3位は脳血管疾患だ。うち脳梗塞死亡者は年間7万人超だ。脳ドック受診補助の実施を強く求めたい。福祉保健部長) 医師会と今後話を通じて、実現に向けて、是非検討して参りたい。

問) コンビニで健康診断など工夫し、企業とのタイアップで若年層の健診受診率の向上、市民の健康増進を図る取り組みができないか?

福祉保健部長) 事例を参考にして民間企業との連携など研究させていただきたい。

### ●図書館について

問) 市内図書館では可能だが、他市と相互利用している図書館ではリクエストができない。市民の利便性向上に向けて、運用面で一定制限付きでも検討はできないか?

社会教育担当部長) 検討する余地は十分にある。

## 安全・安心のまちづくり



自民党国分寺市議団 尾作 義明

●装飾街路灯について (尾) 市内にある商店会の装飾街路灯はLED化、老朽化による修繕、また撤去の必要性など装飾街路灯補助事業の開始時期とは環境が変化して現状に即していない。1灯の補助上限額、補助対象の見直しなどの必要がある。(部長) 本補助の要綱は昭和55年から大きな改正等は無く、そごが有る。対応への財政の措置も必要。研究、検討していく。

●国分寺駅周辺整備に伴う防災への取り組みについて (尾) 大震災など大きな災害が起きた場合、完成した交通広場で大きな混乱が予想される。市として対応が必要であるが対応は?

(部長) 地域防災計画では市内に約2万4千人の帰宅困難者を想定して計画をつくっているが

現状の施設では到底足りない。防災倉庫等様々に整理していかなければならない。また、鉄道事業者、大規模集客施設、地域と関係機関と平時から情報を共有し、体制を構築したい。

(尾) ソフト面での人との繋がりも大切だが、備蓄倉庫や避難場所の設置など、今だからこそ計画的に整備を進める必要がある。(部長) 特建者から防災への提案もある。また地下駐車場、交通広場のトイレを設置し防災機能を持たせるなど設置できるよう進めていきたい。

### ●自転車駐車場の計画的整備について

(尾) 今後、3千台収容予定の国分寺駅北口地下駐車場が設置されるが、周辺の駐車場は老朽化が始まっている。計画的な整備が必要。(部長) 策定中の公共施設等総合管理計画において個別施設計画を定めていくこととして対応を図っていく。また、改修等は計画的に進めていく。

(尾) 必要台数の検討、原付自転車、自動2輪車、大型化した自転車への対応も必要となってくる。(部長) 検討して参りたい。

●国分寺駅北口の整備について (尾) 交通広場、国3・4・12号線の整備など大きくまちが変わる。土地の価値に見合った用途の変更など、今後の見通しについて伺う。(部長) この地域は都市生活・文化交流の拠点と位置付けている。整備の効果とまちの魅力や価値を一層高めていく。

## 定量的な事業評価と 政策的判断を求める



自民党国分寺市議団 尾澤 しゅう

### 【ぶんバスの現状と課題について】

尾澤: ぶんバス(事業規模は平成27年度予算で約4,620万円)は市内に5ルート存在し、その内の東元町ルートを除く4ルートが赤字運行である。そして新たに「第6のルート」運行開始のための検討も行われている。

ぶんバスの課題は「4ルートの赤字解消」と「事業の定量的な効果検証の実施」である。それらの課題が放置されているのは利用状況の詳細データを採っていないことに起因している。年間を通して各ルートにおいて「どれだけの人」が「いつ」「どこに」移動しているのか把握することが課題解決の第一歩である。

近い将来、都市計画道路国3・2・8号線の開通に伴うルート変更やバス停の位置の見直しも必要になってくる。感覚ではなく定量的な数字を基にした政策的判断を下していくことが重要で、そのために乗降客数をカウントするセンサーを導入すべきではないか?

答弁: 全車両8台に設置すると約200万円かかることもあり、すぐに導入するという認識には至っていないが提案を踏まえて検討していく。

### 【公民館の現状と課題について】

尾澤: 公民館も利用者状況をしっかりと把握できていない。どのような市民(性別、年齢、地域性、団体特性、利用目的等々)が使用しているのか集計する仕組みが必要。PDCAサイクルが回らないので事業の方向性も打ち出せない。しっかりと利用者実態を把握できるシステムを構築していくべき。

答弁: 把握できるように工夫をしていきます。

### 【職員の仕事と報酬について】

尾澤: 正規職員数に占める技能労務職員数(82人で13%、26市中25位)が多すぎる。技能労務職員は中学校用務員(年収720万円)を始めとする学校給食調理員、清掃職員は仕事に対して

給与が高すぎる。正規職員でなくてもできる仕事は全てアウトソーシングするべき。

答弁: 業務プロセス分析事業を実施し、仕事の担い手の最適化を検討して参ります。

## ひとり親家庭支援、 認知症対策、ぶんバス等



公明党 木島 たかし

### 【行政改革へ不断の努力を】

問) 接遇は行政サービスの根幹を成す重要業務である。改善傾向と評価するが、さらなる意識改革が必要であり市民に寄り添う丁寧な対応を

答) 改善が進んでいるがさらに努力したい。

### 【ひとり親家庭への支援について】

問) とりわけ母子家庭への支援の充実が必要だ。ワンストップでの相談体制の確立を。

答) 利用者には不便がないよう工夫し対応する。

問) 厚労省通知の「ひとり親家庭生活向上事業」等を市として積極的に取り組むべき。

答) 指摘のとおりである。検討したい。

### 【代読・代筆(読み書き)の支援について】

問) 視覚障がい者及び視力が低下した高齢者への支援の必要性が高まっている。対応を。

答) 可能なところから取り組んでいきたい。

### 【認知症施策は利用者やその家族の視点で】

問) 疾患医療センターとともに、今後進められる初期集中支援チームや推進員等の施策の有機的な連携が重要だ。利用者本位の体制構築を。

答) 初期集中支援チームは29年度、推進員も設置を目指す。連携させ支援体制をつくる。

問) 認知症の方が地域で安心して暮らせるために、医療と福祉の連携を分かるように示す当市における「認知症ケアパス」の確立を。

答) 重要な指摘だ。取り組んでいく。

### 【ぶんバス万葉ルート(史跡周辺)について】

問) 来年度に試験運行の見通しは?

答) 実現に向け調整中。早い段階で事業者の募集を行い、来年末の運行を目指したい。

問) 西国分寺駅東側と国分寺駅南口に行くために、府中街道と多喜窪通りを基本とするべき。

答) 指摘を踏まえ検討していく。

### 【いずみホールのバリアフリー化を】

問) 市にとって替えのない文化施設であり、災害時には帰宅困難者の受入れ場所に。その重要性を踏まえ、トイレの洋式化、手すりやおむつ替え台の設置等、施設の改善を進め、将来の大規模改修時にEV設置等のバリアフリー化を。

答) 一部対応中であるが、今後計画を立てたい。

## 日曜議会を開催します

### 身近な、開かれた議会を目指します

平日に議会の傍聴に来られない市民の方が議会の傍聴していただけるよう日曜日に本会議を開催します。

多くの市民の皆様のご来場をお待ちしております。

日時: 2月21日(日) 午前9時30分~

場所: 市役所第一庁舎3階 議場

内容: 平成28年度施政方針に対する代表質問

なお、市長の施政方針は、2月19日(金)午後9時30分から予定しています。

## 発災に備え、 日頃の地域交流を心がけよう



国分寺・生活者ネットワーク 秋本 あすか

◆地域防災計画秋本防災まちづくり推進地区は市民の防災意識の向上と自主防犯組織の育成を主眼に進められている。若い世代の参加や小規模コミュニティの防災拠点化等、更なる取組は。答市民の自発的な発意を前提に30年以上続く事業として、防災まちづくり学校開催を中心に防災推進委員の育成を継続、地域防災の重要性を更に広める。土曜講義等で若い世代の参加を促し、規模に関わらず支援を行う。秋本地域も学校も協力して地区防災センターを運営できるよう、各校毎の運営マニュアルを早急に整備の上、平時から内容確認の交流を進めたい。答現在5校作成済。地域の声を取り入れ、全校目指し取組んでいく。秋本災害時避難行動要支援者の避難支援プランについて。地域福祉計画とあわせ個別計画作成を進め、共助のまちづくりの意識を高める働きかけを。答実施計画に策定を位置づけている。日頃から要援護者と支援者とが信頼関係を築けるよう、制度の周知と環境づくりに努める。◆多様な学童保育秋本市で初の民設民営学童が4月に開所予定。特別養護老人ホーム内で異世代交流が期待される。民設民営として法人の特色を活かした展開は。答今回は条例に基づき公立学童同様の運営形態で進める。狭隘や6年生までの登録等、課題解決とあわせ、ニーズを把握し今後の可能性を考えていく。秋本公民共に多様な展開に期待する。基幹学童と連携、職員交流を図り、公民共に質の向上を。答学童と学校と連携、子どもが安心して過ごせる場としたい。放課後対策について、教育委員会と協議を進めたい。◆18才選挙権への取組秋本子どもや若者が選挙や政治を身近に感じるような取組を。若者に歩み寄り、政治に参加しやすい状況をつくる必要がある。SNSの活用も。答教育委員会等と連携し、模擬投票・学校への出前授業・生徒会選挙の三本柱の継続で啓発活動を進める。QRコード・ツイッター等も活用、将来の有権者として投票行動につなげたい。秋本子どもがまちづくりの主体として政策に関わるような取組を庁内連携でお願いしたい。

## まちづくりに 生物多様性地域戦略を！



国分寺・生活者ネットワーク 高瀬 かおる

◆高齢者施策について  
(問) 多様な介護予防の取り組みを市内全域に広げることが重要。地域資源の洗い出し作業が実施されたが、今後の協体制づくりを求める。(答) アンケート調査により介護予防に資する団体が多くあることを把握した。一般介護予防事業を拡大するにあたり、市民に情報提供できるよう整理したい。また、今後の事業拡大や充実のために、直接ご意見を伺う場や団体に集まっていた場も設けたい(問) 高齢者見守り訪問事業は、安否確認や軽微な生活支援を実施しているが、市内には同様な活動を行っている団体が複数ある。地域包括ケアの考え方からも、地域ごとに高齢者、子ども、障がい者をと

見守るしくみづくりを提案(答) 地域福祉計画でも、地域の視点で事業を進める考えがある。見守りについても進めていきたい(問) 腰痛を抱える家族介護者は多い。介護事業者の協力で、介護講習会の実施を提案(答) 家族による身体介護が大きな負担になっている実態はある。研究したい(問) 今後、地域包括支援センターの役割は増々大きくなる。適正な人員配置を！

◆まちづくりにおける地域拠点について  
(問) 豊かな市民活動が望まれるが、活動が盛んになればなるほど、場所の確保は難しくなる。条例改正も含め、空いている部屋を積極的に活用できる工夫を！(答) 公共施設は、設置目的に基づき様々制約があるのが一般的。ただ現状は、もっと融通できたらサービスが向上する部分も確かにみられる。研究したい(問) 空き家の活用について、自治体によるマッチングは、市民からの信頼性は非常に高い一方で、個々の契約に係ることは難しいと考える。地域住民の参画と共に地域に根ざしたNPO法人等、民間の力を活用することを提案(答) 市民活動団体が担う自治体もある。今後の事例も踏まえて検討していく◆その他、動植物調査、用水路調査、市域版地球温暖化防止行動計画策定など、生物多様性の観点を持って進めることを求め、生物多様性地域戦略の策定を提案⇒今後検討する。

## 多くの市民の参加で 支え合うまちづくりを！



国分寺・生活者ネットワーク 岩永 康代

■子育て支援と母子保健の連携■岩永出産年齢の高齢化等により、里帰りができない、高齢の親から支援が得られない妊産婦が増えている現状や、要対協の個別ケースの重度化・複雑化が進んでいる現状がある。孤立している親子への寄り添い型の支援が必要。母子保健と連携し、アウトリーチや一時保育等、市民との協働という視点もふまえながら支援体制づくりを。答地域の皆さんのお力を借りながら、みんなで支え合うようなつながりの構築を目指していきたい。■公民館保育室活動■岩永自治基本条例で市民参加と協働を掲げているが、市民活動や自治会等では若い世代の参加が少なく、担い手の高齢化が課題となっている。保育室活動は、出産後、地域との接点のなかった親子が仲間との信頼関係を築きながら育ち合い、やがては地域活動の担い手として様々な活動に主体的に取り組んでいる実績のある重要な事業である。担当のご認識は？答公民館の大切な役割であり、子育てを支援する点からも非常に大切なものである。岩永長い目で見てまちづくりの担い手を育てていくためにも、自主グループの活動回数を増やすことや、活動しやすい保育室活動について、利用者の意見を聞きながら検討していただきたい。■障がい者施策■岩永障害者自立支援協議会の再編では、当事者・市民参加によりボトムアップで地域の課題を考え合える場に。また、地域包括ケアの視点を持つべき。答高齢者福祉等、各分野との連携も見据えた再編にしていきたい。岩永移動支援について、昨年の利用実績からは、事業者ごとの偏りが見られる。移動に関する相談窓口、コーディネート機能が必要では。答地域福祉計画の総合相談の中で、移動に関する相談や情報提供の機能等を検討していきたい。■公共調達条例■条例附則にある3年目の見直しの時期となった。より良い地域社会を実現す

る手段として「調達」を捉えていくという条例の理念を具現化するためにも、適用範囲の拡大と、落札者決定基準、公共調達委員会議事録等の公開、事業者アンケートの実施等を求めた。

## 窓口業務、接遇 市民対応の改善を求めろ！



国分寺政策市民フォーラム 皆川 りうこ

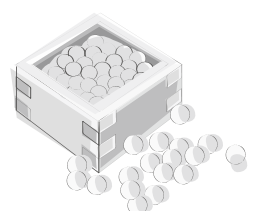
▼H28予算編成における歳入、財産収入見直し(皆) 特定財産の計上額？担当部署の体制強化を。(答) 予算額について所管課と協議中。業務内容の確認と人事の配置について十分な検討が必要。▼12月1日施行 ストレスチェック義務化(皆) ストレスチェック導入の準備状況は？メンタル不調の職員の病気休暇の現状はどうか？(答) 労働安全衛生法の改正に伴い義務化。H28実施に向け予算要求している。H26は病気休暇66人で精神疾患での休暇16名。前年度より6.1ポイント増。パワハラ等で精神疾患とならないよう、ハラスメント防止のための要綱策定中だ。(皆) 市民対応、窓口、接遇についてはかなり、良くなっているものの、未だに市民が不愉快となる残念な対応もある。市職員は公権力側であることを意識すべき。居眠り職員がいるとの市民からの目撃情報もあり職場環境として不適切。H15作成の窓口対応マニュアル「窓口サービス秘伝書」があるが、見直しが必要ではないか？(答) 10年以上経過。見直しが必要と捉えている。(皆) 課内会議での接遇の研修、確認作業も行え。(答) 部署毎の会議で窓口対応の再確認も必要だ。(皆) 市民からの声を聞くアンケートの工夫を。(答) 窓口含め、市民の声を聞く仕組み、簡単なチェックが可能かどうか庁内で協議したい。▼地域福祉の拠点の公民館。その役割と可能性(皆) 国連ESD(持続可能な社会作り)について市の見解は？(答) 公民館では地域の課題を捉え、解決法を学習し、地域に還元していくための事業の組み立てをしてきた。それこそがESDだ。(皆) 単なる子どもの預かり施設ではない保育室活動は重要で、地域の担い手が輩出されている。(答) 公民館が果たす役割は重要。継続して活動できる場の提供や保育室活動等の事業を実施。▼複雑化する介護保険制度。介護予防も細分化。他の部署との連携で介護予防策を進め、利用者、事業者等の声を聴き、国に届けること等、質問。▼高次脳機能障害(軽度外傷脳損傷)の理解と周知、就労場所重要。医療圏域の会議には民間事業者任せではなく市も出席すべき等質問した。

## 請願・陳情の提出について

請願・陳情はどなたでも提出できます

市民の皆様への行政等に対するご要望は、請願・陳情として市議会にいつでも提出できます。

提出を希望される方は、議会事務局まで直接ご持参ください。



## 市民生活の安定と まちの魅力の創造を



自民党国分寺市議団 田中 政義

### 1. 都市マスタープランについて

問) 緑の保全について、改定後のプランではどのような考え方で進められていくのか？

都市建設部長) 減少傾向にある市内の緑については引き続き保全に努めていく必要があることから基本的な方針は踏襲していく。主要施策の中には農地の減少の抑制に関するものがあり、生産緑地地区の指定要件の見直しも挙げている。農地転用を行ったものについても追加指定が可能となるよう基準の作業を進めており、現在最終段階の調整を行っている状況である。

田中) 積極的に進めてもらいたい。

問) 史跡周辺のまちづくりについてはどのように考えられるか？

都市建設部長) まちの魅力発信にも資する取り組みであることから、まち・ひと・しごと創生総合戦略にも当該地域のまちづくりについて位置づけている。平成31年度までを目標として、来年度以降、都市計画の見直しなど、具体的に取り組んでいく。

田中) 史跡の整備とあわせて、それを生かした門前のにぎわいを創出していくことが今後の国分寺市の一つの魅力にもなり得るのではないかなと思う。前向きに進めて頂きたい。

(都市マスタープランの中では他に都市計画道路の沿道や、西国分寺駅北側の周辺や野川周辺のまちづくりについて質問した。)

### 2. 国3・2・8号線の進捗状況について

問) 北側の現状について教えて欲しい。

都市建設部長) 北側の国3・4・6号線から五日市街道までの約1.4キロの区間については、これまで約83%の用地取得と聞いている。詳細については逐次、情報収集に努めていく。

問) 沿道の緑地帯や街路樹について、国分寺市を通る区間は是非地元の植木、緑を使ってもらうよう東京都に求めて欲しい。

都市建設部長) 指摘を踏まえて求めていく。

その他) 観光資源としての湧水・お鷹の道周辺について、消防署用地の進捗状況について、ぶんバス北町ルートについて質問した。

## オスプレイ配備撤回を 子どもの国保税軽減を



日本共産党国分寺市議団 中山 ごう

《危険なオスプレイを首都東京に配備するな》

問) 2017年から横田基地に配備される計画の危険なオスプレイが国分寺上空も飛行する可能性があるのではないのか。

部長) 防衛省も飛行ルート把握していないので、現時点でお答えできない。

\*市上空は全域が横田空域と呼ばれ、米軍が自由に飛行できる空域であり、オスプレイも飛行する可能性がある。

問) また、同時に米軍特殊部隊が増強される。特殊部隊とは暗殺や拉致を任務とする違法な部隊。首都東京を違法な部隊の拠点にしているのか。オスプレイの配備撤回を要求するべき。

部長) 撤回について、市長会を通して、国、都

に要望したい(市長も同様に答弁)。

《恋ヶ窪駅に東口開設を》

問) 私は幸野市議、市民とともに西武鉄道から話を聞いてきた。この間の市の動きは。

部長) 西武鉄道に基本的な条件を確認した。費用負担については全額市の負担と言われた。

問) 駅南側の踏切安全対策やまちづくりなど、様々な角度から西武鉄道に負担を求める政治的な手腕が問われている。

部長) 費用面と基本的な条件を踏まえると、折り合いをつけていくことは難しい。西武鉄道の意向を注視していく。

\*諦めるということか。開設に向けて積極的な行動を求める。

《国民健康保険税の子ども扶養料の軽減を》

問) 子育て支援の視点から、子ども一人当たり年間4万円の扶養料を軽減するべき。

部長) 医療費が伸びている中で、減税策は慎重に議論が必要。

\*私の試算で約2,300万円の予算で可能。市は今年度財調(家庭の貯金に当たる)を8億円積み増している。十分実施できる。

《市外での乳幼児予防接種にも助成を》

問) 帰省先等で接種した場合には、助成が受けられない現状を、速やかに解消するべき。

部長) なるべく早い時期に検討していきたい。

## 西国分寺駅東口、 内藤地域にぶんバスを、他



日本共産党国分寺市議団 岡部 宏章

＜西国分寺駅東口の実現に向けて＞

問) 東口開設は地元住民の皆さんにとって一刻の猶予もならない課題。JRとの交渉の現状は。

答) 継続して協議しているが、現時点でJRとして全額市負担との考え方に変わりはない。

問) 市長は、JRが「請願駅」(地元から改札口設置等の要望があるものでJRは地元自治体の全額負担と位置付け)の扱いを外すように、市としては乗降客数がふえるような手立てを進めていく、としていたが。

答) JRは(1日あたり乗降客数が)2千3千ふえても新しい改札口をつくる気はなく、人数がふえても自動改札機の増設で解決すると言う。

問) 東京都への協力要請はいつ頃に入れるか。

答) 都市計画の中でできる範囲の一定のプランを持って行って東京都から補助金をいただく。全額JRに負担を求めていくのは状況的にかなり厳しい。市がいかに市民の負託に応えるかということにハンドルを切る必要がある。一定の検討を進めて、形を整えて交渉に当たる。

問) 都立多摩図書館のオープンは29年1月。既に都立武蔵国分寺公園もある。市は東京都も巻き込んで、東口開設を目指していくべきだ。

＜ぶんバスについて＞

問) 内藤の住民の皆さんがぶんバスについて自主的にアンケートを始められた。買物に行くにも不便しているという声が共通し、しかも高齢化が進んでより切実な願いになっている。何らかの形で応えていく必要があるのではないのか。

答) 国3・2・8号線の整備といった機会を捉えた、ぶんバスの利便性向上も考えていく必要があると思っている。

問) ぶんバスを走らせることができれば目的は達成されるが、もしもそれが困難となればぶんバスに代わる例えばタクシー券などの方策を検討することはできないか。

答) 福祉的な観点も含め、方策を探っていく必要があると考えている。

他に、学校設備の改善、子どもの医療費の無料・軽減の対象拡大について質問しました。

## 国分寺駅の駐輪場ついに増設、 さらに増設へ



日本共産党国分寺市議団 幸野 おさむ

幸野◆国分寺駅周辺の駐輪場増設について◆

毎議会でも求めてきたが、ついに民間の駐輪場が開設された。市の土地2カ所についても、市の責任で来年の4月から開設できるよう求める。

部長) 民間の力を活用して設置したい。民間で実現出来ない際には市として努力していく。

幸野) 自転車法に基づく総合計画の策定を。

部長) 少し大きな視点で先を見据えて検討する。

幸野◆パチンコ店ベガスベガスの看板とLEDについて◆

看板が非常識すぎるので、撤回を求める。市も「配慮を求める」としていたが。

部長) 看板を変更すると報告があったが、11月になって「変更しない」と回答があった。

幸野) 地域住民や市の要請に応じない事業者だ。しかも今度はLEDのイルミネーション実験を始めた。看板やLEDは東京都の屋外広告物条例や景観計画に基づき届け出が必要だが。

部長) 要・不要については確定していない。事業者から説明を受けた上で判断するとのこと。

幸野) 私が質問しなければ、具体的に確認もされずに営業されていた可能性もあった。市として積極的に厳格に対応することを求める。

幸野◆東恋ヶ窪5丁目交差点の安全対策について◆

交差点の道路が拡幅される大きなチャンスだ。南側にも横断歩道と歩行者信号を。

部長) 所管、また交通管理者と協議していく。

幸野◆学童保育所の狭隘状況の改善と高学年の受け入れについて◆

5年後に1,070名の施設をどう確保するかの具体的な計画がない。学校の敷地内や、近隣の土地の調査をすべき。

部長) 今、教育委員会に相談している。様々な手法で目標値の達成に向けて頑張る。

市長) 取り組みが遅れている。将来にわたっての計画をしっかり立ててやっていきたい。

幸野◆映画「シロウオ」の名義後援拒否問題について◆

国分寺まつり問題に次ぐ問題だ。権力に対する言論の自由や表現の自由が、日本国憲法の基本的人権の保障だ。人権が制限されていた戦前のことも含め、慎重に取り扱うべき。

市長) 政治的に意見の分かれる問題だ。

## 映像配信について



平成27年11月26日から12月2日に行われた第4回定例会における一般質問と12月18日の議案審議の様子が市議会のホームページからご覧になれます。また、平成28年2月21日(日)に行う各会派の代表質問はライブ中継します。ぜひご活用ください。



本会議の動画配信  
QRコード

## 人口減少待った無し、さらなる改革を！！



自民党国分寺市議団 本橋 たくみ

### ●人口減少問題、多世代同居について

(本橋) これまで子育て支援策の充実、産前産後の包括的ケアの問題を取り上げてきた。人口減少また、地域社会の希薄化においても多世代同居の推進という視点は大変重要であると考えている。(市) 子育て環境の視点、コミュニティの形成においても重要であり検討していく。

### ●スポーツ振興について

(本橋) 2020年オリンピック・パラリンピックに向け東京都からスポーツ振興に関する補助金が示された。市内スポーツ施設の充実、特にグラウンドなどの拡幅、人工芝化など屋外スポーツの環境整備に向け積極的な活用をお願いしたい。(市) 人工芝化などを含めて積極的に活用し、様々な方策について検討していく。

### ●都市計画道路国3・2・8号線について

(本橋) これまでは平成27年度に開通をするということで説明がなされてきたが現状厳しい状況であると考えている。市民にしっかりと説明責任を果たしていただきたい。(市) 都から厳しい状況であると伺っている。都との連携をしっかりと果たし、説明責任を果たしていく。

### ●都市計画公園について

(本橋) 市内の一定規模の公園はいくつかあるが、地域間の偏在の問題や、そもそも数が足りない。子育て環境の整備の視点、地域コミュニティの視点からも一定規模以上の公園の用地を計画的に都市計画に位置づけ、将来的に用地を確保していく必要があると考える。(市) 公園の再配置計画のなかで検討のもと、市全体にわたって公園を適正に配置し、整備、維持管理していく。

### ●農業振興について

(本橋) 都市農業振興基本法が成立し、農業委員が市長の任命制に変わる。現行の農業委員会、JA等含め、連携を密にして混乱のない形で進めていただきたい。また、農家と市民の相互理解が進むよう政策をすすめていただきたい。(市) 農業委員会、関連団体と連携を密にし、農業事業のさらなる充実を図っていく。

## 意見書を可決

下記の意見書を可決し、関係機関に送付しました。ここでは、意見書の要旨を掲載しており、全文についてはホームページに掲載しています。

### 意見書第2号 年金積立金の専ら被保険者の利益のための安全かつ確実な運用に関する意見書

国分寺市議会は政府に対し、下記の事項を強く要請する。

- 1 年金積立金は、厚生年金保険法等の規定に基づき、専ら被保険者の利益のために、長期的な観点から安全かつ確実な運用を堅持すること。
- 2 これまで安全資産とされてきた国内債券中心の運用方法から、株式等のリスク性資産割合を高める方向での急激な変更は、国民の年金制度に対する信頼を損なう可能性があり、また、国民の財産である年金積立金を毀損しかねないため、一定の株式割合は維持しつつも、慎重な運用を図ることを要請する。
- 3 年金積立金管理運用独立行政法人 (GPIF)

## 西国分寺駅東口を長距離バスの発着拠点に！



無会派（無所属） 甲斐 よしと

甲斐) 昨年より、再開発完成後の国分寺駅北口駅前広場の中・長距離バスの路線の誘致を提案しているところである。西国分寺駅駅前広場も東口改札の見通しはまだだが、広場を有効に利用するために中・長距離バスの発着拠点に育てていくべきではなかろうか。例えば現在国分寺駅南口から羽田空港には朝4時45分を初めとして6時までの4本しか、バス停が共有の為、発車していない。武蔵小金井北口からは4時50分から19時15分まで12本発車できている。帰り而言えば、国分寺駅南口では20時以降にしか到着させてもらえない状況である。このエアポートリムジンは府中街道の北府中駅前の京王バス府中営業所を出発しているわけだから泉町交差点を右折する前に西国分寺東にも停車いただく事をお願いすることを第一歩とし、次に国分寺駅バス停が利用できない6時～20時の間を西国分寺駅で補う形で、平成31年の国分寺北口再開発完成後をにらみ、バス会社へ提案していただきたい。現状では、武蔵小金井に負けている。

都市開発部長) 地域活性化の為にバスの一大ハブというご指摘を受けておりますので、その方向で動いていきます。

大阪市、放置自転車対策に小学生からの啓発ポスターを路面に写貼、放置ゼロへの効果絶大！

甲斐) 駐輪場を放置指導員まで含め指定管理を模索しているというが、特に国分寺駅北口は新たな装いになる機会でもある。放置指導員という対処療法に頼るな。指定管理化が目的化しているが、引きこもり等、様々な事情による方々への就労支援にすべきだ。

都市建設部長) 地域の方々がご活躍いただけるような方法を考えていく必要をご指摘いただいている。より具体的な御提案で検討していく。

卒業生寄附による受験校過去問等の情報充実へ教育長) 各学校の意見を聞きながら考えたい。

新町樹林地、毀損した樹木も含め再整備せよ

甲斐) 地域住民やゲートボール利用者の声に耳を傾けず、暴挙だった。樹林地整備をはかれ。

総務部長) 庁内協議し、活用を検討したい。

において、保険料拠出者である労使をはじめとするステークホルダーが参画し、確実に意思反映できるガバナンス体制を構築すること。

### 意見書第3号 地方税財源の拡充に関する意見書

真の分権型社会を実現するためには、国と地方の役割分担を明確にし、地方がその責任と権限に応じた役割を果たせるよう、地方税財源の拡充を図る必要がある。

しかし、国は、平成26年度税制改正において、地方法人特別税・地方法人特別譲与税を継続するとともに、地方の貴重な自主財源である法人住民税の国税化を新たに導入し、消費税率の10%への引き上げ時には、これをさらに進めることとした。

国分寺市議会は、国会及び政府に対し、地方税の根本原則をゆがめる地方法人特別税・地方法人特別譲与税と法人住民税の国税化を直ちに撤廃して地方税として還元するとともに、不合理な偏在是正措置を新たに導入することなく、地方が担う権限と責任に見合う地方税財源の拡

## 持続可能な財政運営と市民の利便性向上を！



国分寺政策市民フォーラム 木村 徳

木村=市財政について、26年度決算で基金残高の9億4,000万円増は改革努力の結果と評価するが、一方扶助費支出は8億5,000万円増、物件費も7億5,000万円増と、収支は依然厳しい。28年度を一つの集大成としてどう予算編成していく考えか。また税外収入については市外利用者の駐輪場利用料の見直しを速やかに行うべきだ。政策部長=28年度予算査定は厳しく行っていく。税外収入についてはふるさと納税を大きな柱として体制を整え、新たな税外収入があれば貪欲に検討していく。駐輪場は収入に直結する分野であり、検討を早急に進めていく。

木村=ふるさと納税についてはペンシルロケットで大きく注目を集めたところであり、二の矢、三の矢を打ち出すべきだ。お金をかけずに効果を上げる提案として、今後の国分寺駅北口再開発完成を見据えて寄付者の銘板の設置、また未活用の武蔵国分寺の文化財の活用を行っては。政策部長=銘板は使える手法だと思う。文化財は困難はあるが、実現に向け挑戦したい。その他、鉄道関連の活用等も考えていく。

木村=ペットボトルの戸別回収をしていない現状は法令の趣旨からも合理性がなく、市民からも戸別回収を求める声も多い。早期実施を。

環境部長=圧縮する機器も新たに導入したので、日野市などと同様、最低でも4週に1回戸別回収が可能か検証し決定していく。

木村=ぶんバス北町ルートは開業時3か所のバス停が9か所まで増えることは評価するが、もっと利便性の良いルートを検討すべきだ。また万葉・けやきルートも早急に実現を。

都市建設部長=ルートについては引き続き協議をしていく。また万葉・けやきルートも一日も早い運行を目指して取り組んでいく。

木村=市長任期後半に入ってもなお不適切な事務が改まっておらずより厳しい姿勢での綱紀粛正が必要だ。特に勤勉手当は満額の98%が保証されており、今の運用は改めるべきだ。

総務部長=勤勉手当の配当の割合や率について今後研究を進める。

充という本質的な問題に取り組むよう強く要請する。

### 意見書第4号 都市農地の保全と農業振興の推進に関する意見書

市街地及びその周辺の地域において行われる農業を都市農業と位置づけた待望久しい都市農業振興基本法の施行は、国及び政府の責務を明確にし、都市農業振興基本計画の策定、法制上、財政上、税制上または金融上の措置、詳細にわたる基本的施策の実施が明記され、その実現により、都市農地の保全と都市農業の継続性に対し大きな希望を抱かせるものである。このことは、農業者や農業関係者は言うに及ばず、良好なまちづくりの視点から、都市住民も大きな期待を寄せている。

よって、国分寺市議会は、国及び政府に対し、都市農地の保全と農業振興の推進に不可欠な具体的措置や農業振興施策が都市農業振興基本法に基づき早急に講ぜられることを要請するものである。

第4回定例会議案審議結果

第4回定例会には新規28件の議案が提出され、可決26件、継続2件となりました。
※太字表記の議案の表決状況は下表を参照してください。

Table with 4 columns: 議案番号, 議案名, 議案の要旨, 結果. Contains 112 items of council proposals and their outcomes.

議案に対する議員の表決状況（賛否の分かれたもの・退席があったもの）

Table showing voting status for specific proposals across different council members and parties. Columns include party names and individual member names.

・表決 (○=賛成 ×=反対 退=退席)
・会派名 [政策市民フォーラム=国分寺政策市民フォーラム、共産党=日本共産党国分寺市議団、ネット=国分寺・生活者ネットワーク、無=無会派(無所属)]

第4回定例会陳情の審議結果

第4回定例会では陳情3件が付託され、継続中の5件と併せて審議した結果、採択1件、継続5件、審議終了2件となりました。

《採択となった陳情》

陳情第27-8号 人工鼻等を日常生活用具給付に追加することに関する陳情

《継続となった陳情》

- 陳情第27-5号 国分寺市の硬式少年野球選手の育成のための練習グラウンド環境改善の陳情
陳情第27-6号 西国分寺駅東口開設を求める陳情
陳情第27-9号 国3・2・8号線事業の車線数変更を東京都へ求める陳情
陳情第27-10号 「公共施設を有料化しないでください」についての陳情

陳情第27-12号 原発に依存しないエネルギー政策へ転換を求める意見書の提出を求める陳情

《審議終了となった陳情》

- 陳情第27-1号 「日本遺産」認定を求めるための整備を求める陳情
陳情第27-4号 戦争につながる安全保障関連2法案(国際平和支援法案、平和安全法制整備法案)の廃案を求める意見書採択についての陳情